

見る花壇+チョウの育つ花壇

作成者：グリーンアドバイザー 中道 光子

- 対象者・人数：小学生 20～30人
- 所要時間：120分 (花壇での作業45分間)
- 指導者・アシスタント人数：講師1名、
アシスタント3～5名
- 実施場所：小学校の花壇、公園の花壇



日比谷公園内花壇



黄花コスモスの蜜を吸う
ナミアゲハチョウ

*この花壇はJX日鉱日石エネルギー株式会社の支援を受けて活動しています。

■ 資材

- ・スコップ
- ・移植ごて
- ・ジョウロ
- ・ゴミ袋
- ・手袋
- ・肥料
- ・堆肥
- ・腐葉土



スコップなど 道具類

■ 花材

<チョウが好む食草として使える植物>

- ・ナスターチュウム
- ・パセリ
- ・黄花コスモス (別名：バタフライツリー)
- ・ブッドレア
- ・キンカン (ミカン科)



キンカン



ナスターチュウム

<花壇の観賞用として、一緒に植える植物>

- ・インパチェンス
- ・ペンタス
- ・ダリア
- ・マリーゴールド
- ・センニチコウ



黄花コスモス



パセリ



ブッドレア

<良く見かけるチョウの食草例>

- モンシロチョウ…………アブラナ科 (キャベツ、菜の花) ナスタチュウム
- ナミアゲハ…………ミカン科 (キンカン、レモン)
- ツマグロヒョウモン……パンジー
- キアゲハ…………セリ科 (パセリ、ニンジン、フェンネル)
- ヤマトシジミ…………カタバミ

食草花壇とは

花壇を花で飾るだけでなく、チョウの幼虫の為に食草を植え、成虫の吸蜜のための花などを植え、チョウが卵からの一生を過ごすことのできる空間を作ります。

植物を観賞し、生物と共生できる空間です。

チョウの食草は決まっています。それ以外の植物を食す事はありません。

植物を選ぶことにより、観賞花壇、チョウの生活花壇を体験できます。

【指導内容と目的】

- ・自分が住んでいる地球上には、さまざまな動植物がいて、お互いに影響を受け生活していることを理解させ、生物多様性の大切さ、環境保護、自然との重要性について学ぶ。
- ・花壇デザインをする際は、生物の生態を考えながら食草を食べるは幼虫はどこに来るのか、花の蜜を吸う蝶はどこに来て、どこで舞うのか等を想像し、見る花壇、見せる花壇、食草花壇を意識してデザインを行う。
- ・動植物の誕生から成長する様子を観察し、感動する心や、やさしい気持ちなど情操面を養う。

【対象者への配慮】

- ・屋外の作業となるので、天候に注意し、小学校の授業時間内(45分)とし、特に夏は水分補給など、児童の体調面にも配慮する。
- ・説明は児童を一カ所に集合させて図、写真等(実物ならなお良い)を用いてゆっくり大きな声でわかりやすく話す。
- ・有毒と言われる植物やアレルギーをおこしやすい植物は、綺麗な花が咲くとしても使用しない。
- ・なるべく土を素手で触り感触を感じてもらいたいが、皮膚の弱い子には手袋を着用させる。
- * 作業中に児童が何をしたいのかわからないことのない様に注意し、はっきりと指示する。

主催者側との事前打ち合わせ

- ・ 花壇の設営場所の確認
- ・ 経費の確認
- ・ 事前に担任の先生と年間を通した花壇デザインの作成方法について協議する。
- ・ 事前事業時間を設けて、児童に生物多様性の説明、食草の説明をし、グループごとのデザインを作成する。
- ・ 担任の先生、児童の意見を聞きながらデザイン作成
- ・ 当日の作業手順の説明
- ・ 人数の確認
- ・ 開始時間の確認
- ・ 休憩時間の確認
- ・ ゴミの処理方法の確認
- ・ 雨天時の対応(予備日の有無)
- ・ 作成後の管理を説明

アシスタントとの打ち合わせ

- ・ 事前に生物多様性、食草、蝶の種類、蝶の幼虫等資料を渡し説明する。
- ・ 当日の流れを初めから順に追って説明し、それぞれの役割を決めておく。

① 指導計画・スケジュール

観賞用として	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
モッコウバラ		植えつけ										
ニチニチソウ		植えつけ										
マリーゴールド		植えつけ										
おしろい花		種まき				種取り						
フウセンカズラ		種まき				種取り						
ひまわり		種まき				種取り						
ダリア	植えつけ							球根掘り				
アサガオ			種まき									
センニチコウ						植えつけ(少しずつ取ってはクリスマス用に)ドライにする						
ペンタス		植えつけ										
インパチェンス		植えつけ										
ベゴニアセンパ		植えつけ										
バンジー					種まき			植えつけ				
ピオラ					種まき			植えつけ				
ノースポール								植えつけ				
カレンジュラ								植えつけ				
ミニシクラメン								植えつけ				
チュウリップ		球根掘り上げ						植えつけ				
ムスカリ		球根掘り上げ						植えつけ				
クロッカス		球根掘り上げ						植えつけ				

食草として	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
バンジー、ピオラ					種まき							
菜の花(はな菜)							種まき					
ナスタチューム			植えつけ									
バセリ		植えつけ										
ブッドレア												
ミカン類												
黄花コスモス	種まき											

② 事前の準備

■ 資材の用意

- ・ 図、表、花壇のデザイン画作成(全て食草でなく観賞用のところも作成する)
- ・ 事前に担任の先生と年間を通した花壇デザインの作成方法について協議する。
- ・ 観賞用の植物 7割 食草の植物 3割 と考えたほうが良い。
(食草でチョウが食べられるところ有、またチョウが蜜を吸って舞うところ有、観賞するところ有)
- ・ 植物の発注
- ・ 前日までに花壇を耕し、堆肥、腐葉土などを加えて置く。



シマグロヒョウモンの幼虫



ナミアゲハの幼虫



ナミアゲハのサナギ

③ 当日の流れ

全体の時間：2時限(120分程度)

■ 1時限目 45分(屋内や教室にて)

① 挨拶、講師自己紹介

② 今日の授業進行の説明

- ・ 蝶の生態についての説明
(幼虫、さなぎ、蝶の写真を見せながら説明)
- ・ 蝶の食草についての説明
(植える花苗をみせながら説明)
- ・ 本日作業する花壇のデザインについて
(デザイン画を見せながら説明)
- ・ 児童の役割分担について

③ 15分休憩、移動

■ 2時限目 60分(花壇にて、10分前には作業を終了)

① 今日の花壇作業の説明

- 児童はしゃがみ、再び花苗を見せながらどれが食草なのか、質問をしながら児童一人一人の役割を確認
(種はどのくらいで芽が出るのか、苗はいつ花が咲くのか、写真を見せて説明)

② 自分が植えた花苗にジョウロで水をあたえます。



- ③ 使った道具の片づけ
(ビニールポットなど分別、使用したスコップ、移植ごて等の水洗い、所定の場所に片づける)
- ④ 今後の管理について説明
(どんな蝶が来るのか楽しみに観察し、芽が出る楽しみ、花が咲く楽しみ、水をあげることの大切さを話すこと)
- ⑤ 終わりの挨拶



<4月の花壇の様子>
パンジーにツマグロヒョウモンの幼虫が沢山います



<4月の花壇の様子>
ツマグロヒョウモンの幼虫

■ 所要時間や配分

開始60分前 集合・学校や主催者への挨拶・打合せ
会場準備(床・机面養生、材料運び込み・配布、水の用意)

- 10分(10分) ① 挨拶、講師自己紹介
- ↓
- 45分(20分) ② 今日の授業進行の説明
 - ・蝶の生態についての説明
 - ・蝶の食草についての説明
 - ・本日作業する花壇のデザインについて
 - ・児童の役割分担について
- ↓
- 60分(15分) ③ 15分休憩、移動
- ↓
- <花壇に集合>
- 70分(10分) ④ 花壇にて植物の説明
- ↓
- 90分(20分) ⑤ 植え付け作業
- ↓
- 100分(10分) ⑥ 植え付けた苗に水やりをする
- ↓
- 110分(10分) ⑦ 今後の管理について説明
※ 10分前に終了



<5月に花苗植え替え時の様子>
パンジーからペチュニアに植え替えました。
少し後ろにパンジーを残してあります。



<7月初旬の様子>
ペチュニアが大きくなりました。



<8月初旬の様子>
花壇の1/6が餌(丸い花壇の真ん中の三角のところ)



<8月頃の様子>
パンジーが終わった後にナスタチューム、バセリ、黄花コスモスを植えました。

■ チョウ観察カード



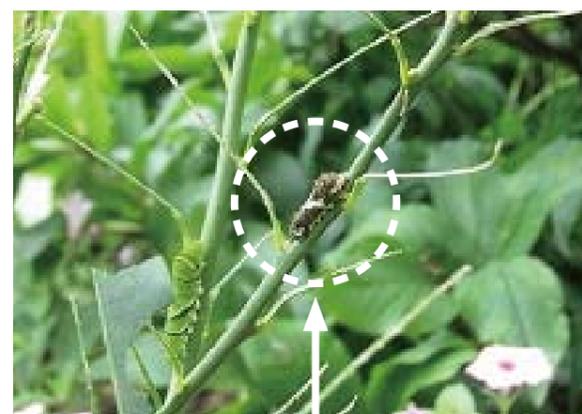
<8月初旬の様子>
ブッドレアの蜜を吸うナミアゲハチョウ



<8月初旬の様子>
キバナコスモスの蜜をすうツマグロヒョウモン



ナミアゲハの幼虫



ナミアゲハの若令幼虫 (真ん中の黒い幼虫)



キンカンの幹についた、ナミアゲハのサナギのぬけがら

チョウの観察カード

年 組 名前

○花だんを観察してきづいたことを書こう

■植物の様子 観察日 年 月 日

■チョウの様子 観察日 年 月 日

■チョウの卵の様子 観察日 年 月 日

■チョウの幼虫の様子 観察日 年 月 日

○花だんを作ったりチョウを育てた感想を書こう

Large empty rounded rectangular box for writing observations and feelings.